

第11回 川越市市民意識調査 報告書

平成25年2月

川 越 市

川越市民憲章

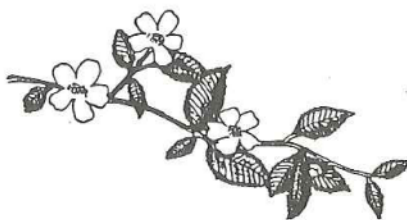
先人の輝かしいあゆみにより、すばらしい歴史的遺産をもつ川越。わたくしたちは、このまちに生きること誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

市の木（かし）



市の花（山吹）



市の鳥（雁^{かり}）





はじめに

本市は、県下初の市制施行から平成24年には90周年を迎えました。また、平成25年は県下初の中核市となってから10年という節目の年を迎えます。中核市移行により、福祉、保健衛生、環境、都市計画などに関する事務権限が大幅に拡大し、市の窓口でさまざまな行政サービスを展開するようになりました。引き続き市民の皆様にも最も身近な自治体として、行政サービスの向上に努めるとともに、県南西部地域の拠点都市にふさわしいまちづくりを進めてまいります。

私は、市民本位の市政を進めるために、「タウンミーティング」や「市政懇談会」を開催して市民の皆様から直接ご意見等を伺うとともに、「市民意見箱」を設置して市民の意識・意向の把握に努め、自由に開かれた風通しのよい市政の推進を図るよう努めているところでございます。

今後も、市民の皆様一人ひとりが「住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまち川越」を実感していただけるよう、品格のある明るく住みよいまちづくりを進めてまいります。

市民意識調査は、市民の皆様の市政全般にわたる意識や意向、要望等の実態を把握するために、3年毎に実施しております。調査結果につきましては、今後の市政運営に反映させるとともに、まちづくりのための貴重な資料として役立ててまいりたいと考えております。

おわりに、調査にご協力いただきました市民の皆様にも、心からお礼を申し上げます。

平成25年2月

川越市長 川合善明

目次

調査の概要	1
調査票と回答	11
調査結果の分析	
1．都市基盤・生活基盤	
1 - 1 主に利用する最寄り駅	35
1 - 2 最寄り駅への手段	38
1 - 3 川越市の将来像	40
1 - 4 推進すべき道路交通施策	43
2．産業・観光	
2 - 1 川越市の観光スポット、伝統行事の周知状況	47
2 - 2 観光振興のために必要な施策	50
2 - 3 品物別の主な購入先	53
2 - 4 市内商店街への要望	57
2 - 5 農業政策に期待すること	62
3．教育・文化・スポーツ	
3 - 1 してみたい国際交流活動	64
3 - 2 興味のある文化・スポーツイベント	67
3 - 3 文化活動の頻度	69
3 - 4 文化活動への取組	71
3 - 5 文化に対する考え方	72
3 - 6 生涯学習活動の取組状況	74
3 - 7 生涯学習活動を行う目的	76
3 - 8 スポーツ・運動の頻度	78
3 - 9 スポーツ・運動1回あたりの時間/はじめてからの期間	80
3 - 10 スポーツ・運動をしない理由	82
3 - 11 運動習慣を身に付けるために必要なこと	85
4．保健・医療・福祉	
4 - 1 健康のために注意していること	87
4 - 2 老後の生活への不安	90
4 - 3 老後の過ごし方	93
4 - 4 医療に対する要望	95
4 - 5 「健康づくりスケジュール」の利用法	97
4 - 6 特定健康診査の認知度	99
4 - 7 特定健康診査の受診率向上のための取組	101

目 次

4 - 8	がん検診の受診状況	1 0 3	
4 - 9	がん検診を受診していない理由	1 0 6	
4 - 10	精神障害者のために充実すべきこと	1 0 8	
5 . 環境			
5 - 1	川越市の環境への満足度	1 1 1	
5 - 2	環境に関する情報の入手先	1 1 4	
5 - 3	ごみ減量のための方策	1 1 7	
5 - 4	実行している省エネ活動	1 1 9	
5 - 5	まちの緑化への活動内容 / 今後したい活動	1 2 2	
5 - 6	まちの緑化への施策	1 2 5	
6 . 地域社会と市民生活			
6 - 1	防災対策	1 2 8	
6 - 2	水・食料の備蓄量	1 3 1	
6 - 3	家族等との安否確認手段	1 3 3	
6 - 4	関心のある人権問題	1 3 5	
6 - 5	人権意識を高めていくために必要な取組	1 3 8	
6 - 6	男女平等に関する意識	1 4 1	
6 - 7	「男は仕事、女は家庭」という考え方について	1 4 9	
7 . 市政全般			
7 - 1	「広報川越」の閲覧状況	1 5 1	
7 - 2	市の情報の入手方法	1 5 3	
7 - 3	インターネット利用状況	1 5 5	
7 - 4	市の情報提供に対する満足度	1 5 8	
7 - 5	必要な市の行政情報	1 5 9	
7 - 6	市政への市民参加を進めるための取組	1 6 3	
7 - 7	地域の生活環境の満足度	1 6 5	
7 - 8	市職員のイメージについて	1 6 8	
7 - 9	よくなってきた市の施策 / 力を入れるべき市の施策	1 7 1	
7 - 10	市への定住意向	1 7 9	
7 - 11	定住意向理由	1 8 2	
7 - 12	転出意向理由	1 8 4	
8 . 市政運営に対する意見・まちづくりへの要望			1 8 6

調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、市民の行政に対する意向・要望・生活環境・重点施策・定住意識等の実情を的確に把握し、今後のまちづくりをすすめていくための基礎資料とすることを目的とする。なお、この調査は昭和56年度以降11回目となっている。

2. 調査の内容

- (1) 都市基盤・生活基盤
- (2) 産業・観光
- (3) 教育・文化・スポーツ
- (4) 保健・福祉・医療
- (5) 環境
- (6) 地域社会と市民生活
- (7) 市政全般

3. 調査の設計

調査地域	川越市全域
調査対象	川越市在住の満20歳以上の男女(外国籍市民含む)
標本数	3,000人
抽出方法	川越市住民基本台帳から無作為抽出
調査方法	郵送配布 - 郵送回収法
調査期間	平成24年10月5日(調査票発送)～10月24日

4. 集計にあたって

- (1) Nは比率算出の基数であり(Number of Casesの略)、100%が何人の回答に相当するかを示す。
- (2) 回答はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入している。そのため、その数値の合計は100%を前後する場合がある。
- (3) 複数回答(M.A.(Multiple Answerの略))を求める質問の回答については、すべての数値を合計すると100.0%を超える。
- (4) 誤差を考慮し、Nが20未満のものについてはコメントしない。

(5) 標本を無作為に抽出した世論調査の統計数値には誤差があり、次の公式によって算出される。

$$b = \sqrt{2 \times \frac{X - n}{X - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 X = 母集団数
 n = 回収数
 P = 回答率

今回の調査の実際の質問にあてはめると、「あなたは最寄りの駅へ行くのに主にどんな手段で行きますか。」(問2)という質問に答えた人は1,621人であり、そのうち、42.1%の人が「徒歩」と答えた。それぞれの数値を公式に代入すると、次の誤差が算出される。

$$\sqrt{2 \times \frac{283,090 - 1,621}{283,090 - 1} \times \frac{0.421(1 - 0.421)}{1,621}} = 0.024$$

したがって、±2.4%が誤差の範囲となる。つまり、この回答に対する川越市民の真の値は39.7%~44.5%の間と考えられる。

今回の調査の標本誤差早見表

回答比率	90% (または10%)	80% (または20%)	70% (または30%)	60% (または40%)	50%
標本誤差	±1.5%	±2.0%	±2.3%	±2.4%	±2.5%

(6) 図表及び文章中、選択肢を一部省略している場合がある。

各回答比率における標本誤差早見表

回答の比率 基数(n) \ (P)	90%または 10%前後	80%または 20%前後	70%または 30%前後	60%または 40%前後	50%前後
1,621	± 1.5%	± 2.0%	± 2.3%	± 2.4%	± 2.5%
1,000	± 1.9%	± 2.5%	± 2.9%	± 3.1%	± 3.2%
400	± 3.0%	± 4.0%	± 4.6%	± 4.9%	± 5.0%
200	± 4.2%	± 5.7%	± 6.5%	± 6.9%	± 7.1%
100	± 6.0%	± 8.0%	± 9.2%	± 9.8%	±10.0%
50	± 8.5%	±11.3%	±13.0%	±13.9%	±14.1%

5 . 集計結果の有意性について

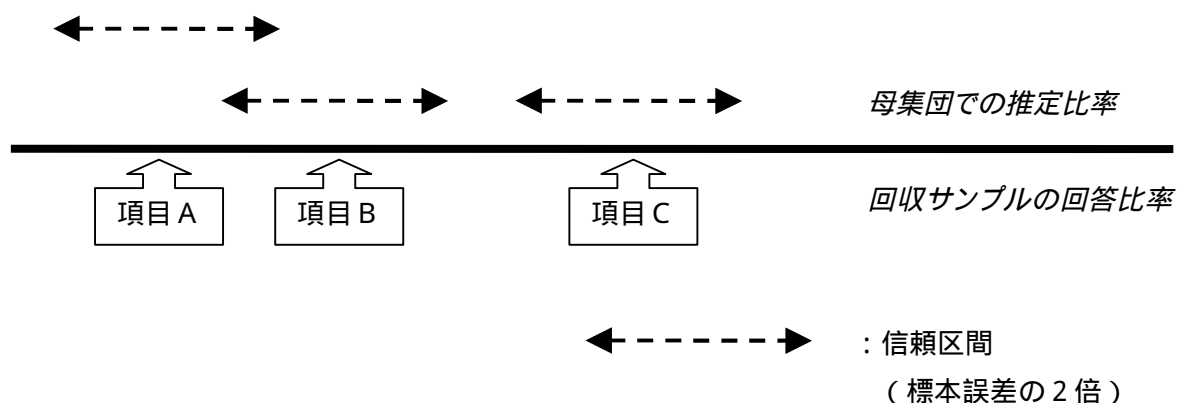
今回の調査は「標本調査」であり調査対象となる母集団への標本誤差が必ず生じる。そのため、どの程度までアンケート調査結果に基づく評価ができるのかという有意性が重要な問題となる。

今回調査では、有効サンプルが 1,621 票であり、回答比率がちょうど 50% の場合、標本誤差は $\pm 2.5\%$ となる。したがって、アンケート調査結果で得た 50% という集計結果を、実際の母集団にあてはめるには標本誤差 $\pm 2.5\%$ の誤差が生じることになり、母集団の傾向として評価する際には、50% ではなく $50 \pm 2.5\%$ (= 47.5% ~ 52.5%) という一定の幅を持った値 (信頼区間) として取り扱う必要がある。その結果、その信頼区間に基づいて母集団の評価をする場合、少なくとも評価対象となる項目の回答比率の差が 5.0% (= 標本誤差の 2 倍) 以上でなければ意味をなさない、つまり有意性を持たないことになる。(下図参照)

そのため、アンケート調査結果に有意性を持たせ、母集団へ効果的に反映させるためには、ある程度の回収サンプル数が必要とされており、例えば、100 票そこそこの場合、その調査結果の標本誤差は、回答比率 50% において $\pm 10.0\%$ となり、信頼区間は 20.0% にも上ることになる。このような状況では評価どころではなく、アンケート調査自体が意味をなさない。こういった事態を招かないためにも、通常の標本調査においては、回収サンプル数が 1,000 票は必要と考えられる。

今回のアンケート調査の場合、回収サンプル数が 1,621 票であり、評価に当たっての前提条件はクリアされていることが分かる。ただし、標本誤差が生じるので、評価・分析にあたっては信頼区間 (今回調査の場合は 5.0% 程度) 未満の差異は切り捨てて考える必要がある。

項目 B は項目 A よりも有意に高いといえない場合



この場合、項目 C については、項目 A、項目 B それぞれよりも有意に高いといえる。

6 . 回収結果

(1) 市全体の回収

内 訳	母集団数	構成比 (母集団)	標本数	有 効 回収数	回収率 (%)
市 全 体	283,090	100.0%	3,000	1,621	54.0%

(2) 性別、性年齢別の回収結果

区 分 \ 内 訳	母集団数	構成比 (母集団)	標本数	有 効 回収数	回収率 (%)
市 全 体	283,090	100.0%	3,000	1,621	54.0%
男 性	141,666	50.0%	1,500	645	43.0%
女 性	141,424	50.0%	1,500	910	60.7%
無 回 答	-	-	-	66	-

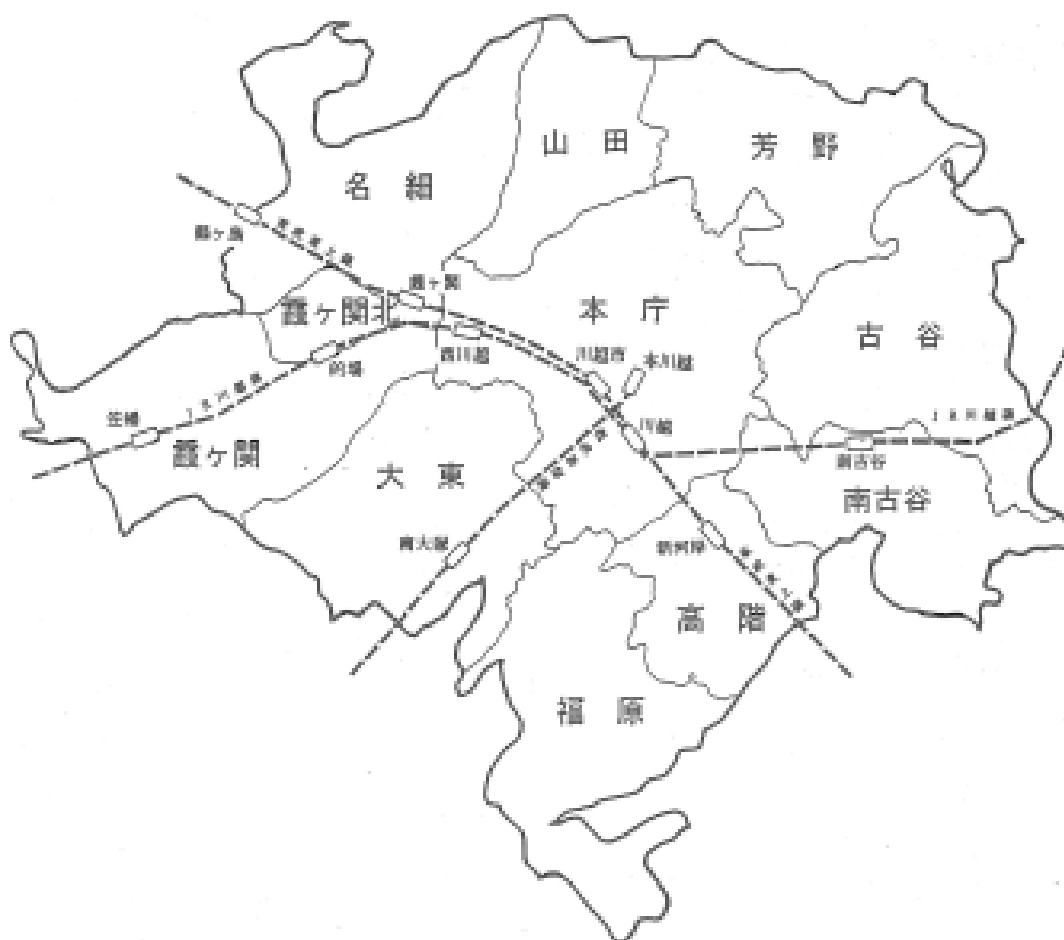
男 性	区 分 \ 内 訳	母集団数	構成比 (母集団)	標本数	有 効 回収数	回収率 (%)
	全 体	141,666	100.0%	1,500	645	43.0%
20 ~ 29 歳	20,617	14.6%	249	49	19.7%	
30 ~ 39 歳	27,595	19.5%	321	90	28.0%	
40 ~ 49 歳	25,696	18.1%	275	93	33.8%	
50 ~ 59 歳	20,050	14.2%	189	99	52.4%	
60 ~ 69 歳	25,600	18.1%	256	156	60.9%	
70 歳以上	22,108	15.6%	210	158	75.2%	

女 性	区 分 \ 内 訳	母集団数	構成比 (母集団)	標本数	有 効 回収数	回収率 (%)
	全 体	141,424	100.0%	1,500	910	60.7%
20 ~ 29 歳	18,692	13.2%	223	78	35.0%	
30 ~ 39 歳	24,850	17.6%	297	164	55.2%	
40 ~ 49 歳	23,470	16.6%	246	150	61.0%	
50 ~ 59 歳	19,620	13.9%	184	123	66.8%	
60 ~ 69 歳	27,335	19.3%	280	208	74.3%	
70 歳以上	27,457	19.4%	270	186	68.9%	
無 回 答	-	-	-	1	-	

(3) 地区別回収結果

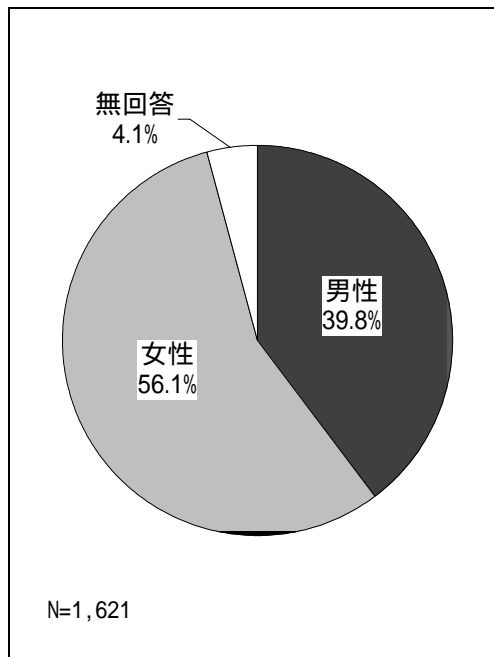
内 訳 区 分	母集団数	構成比 (母集団)	標本数	有 効 回収数	回収率 (%)
本 庁 地 区	86,042	30.4%	764	373	48.8%
芳 野 地 区	4,587	1.6%	101	50	49.5%
古 谷 地 区	9,245	3.3%	139	74	53.2%
南 古 谷 地 区	18,376	6.5%	212	115	54.2%
高 階 地 区	42,907	15.2%	413	202	48.9%
福 原 地 区	16,275	5.7%	196	87	44.4%
大 東 地 区	27,793	9.8%	289	139	48.1%
霞ヶ関地区	27,755	9.8%	288	179	62.2%
霞ヶ関北地区	14,956	5.3%	185	108	58.4%
名 細 地 区	26,260	9.3%	277	121	43.7%
山 田 地 区	8,894	3.1%	136	66	48.5%
無 回 答	-	-	-	107	-
計	283,090	100.0%	3,000	1,621	54.0%

【地区別区分図】

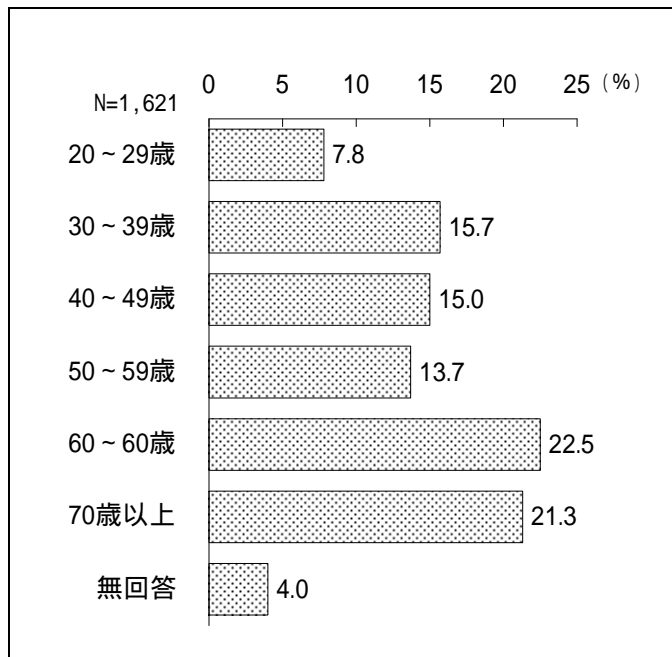


7. 回答者の属性

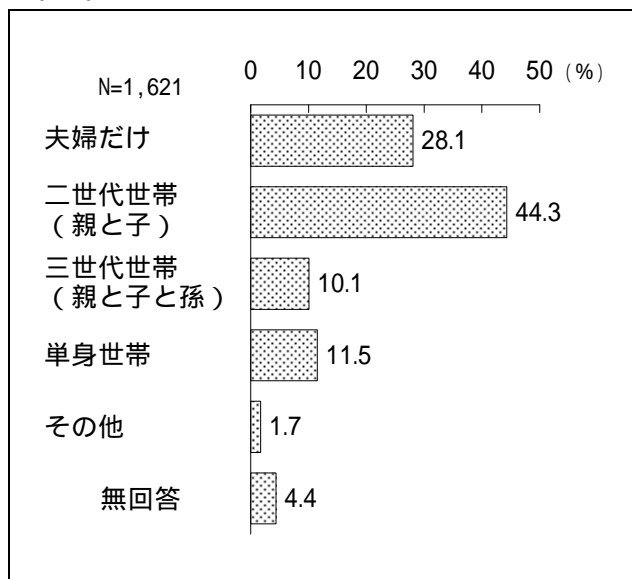
(1) 性別



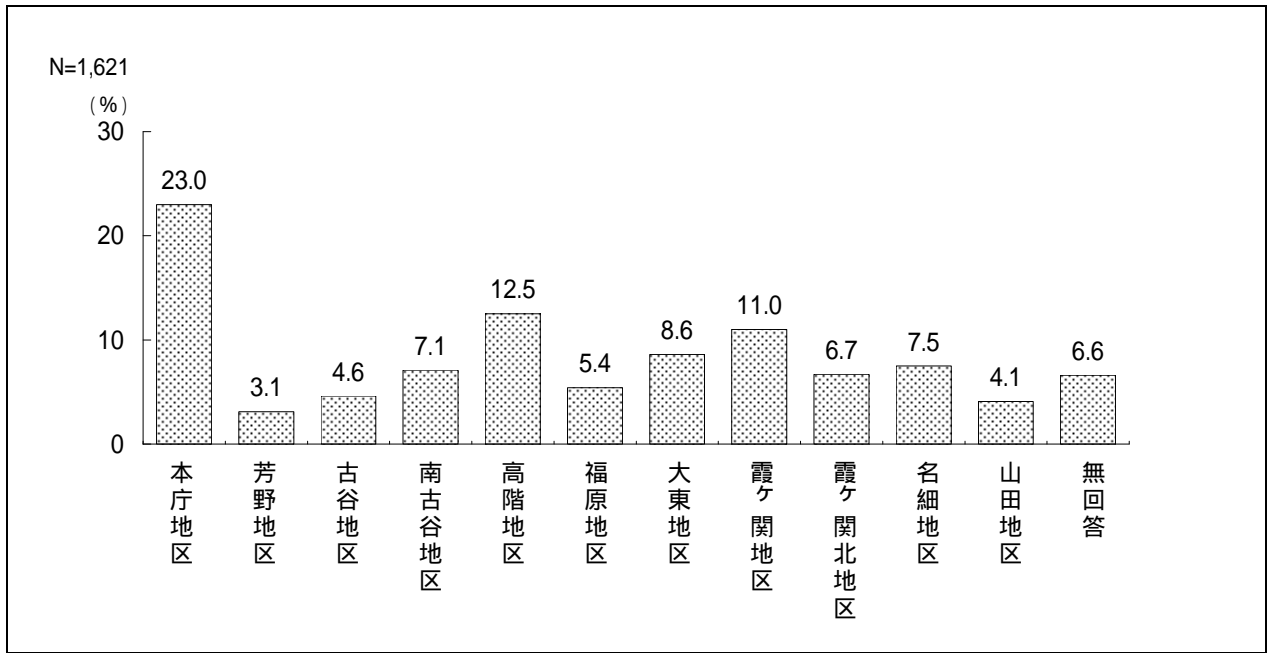
(2) 年齢



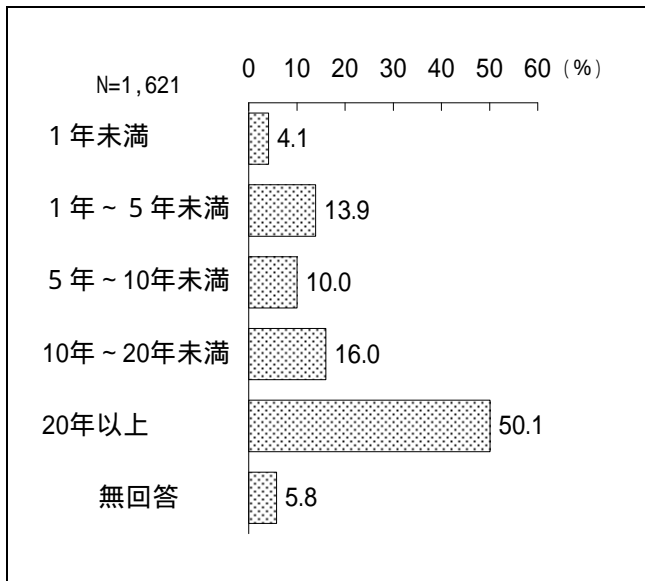
(3) 家族構成



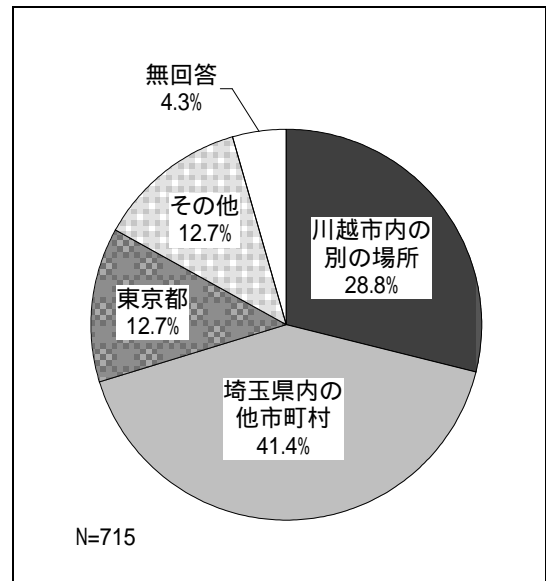
(4) 居住地区



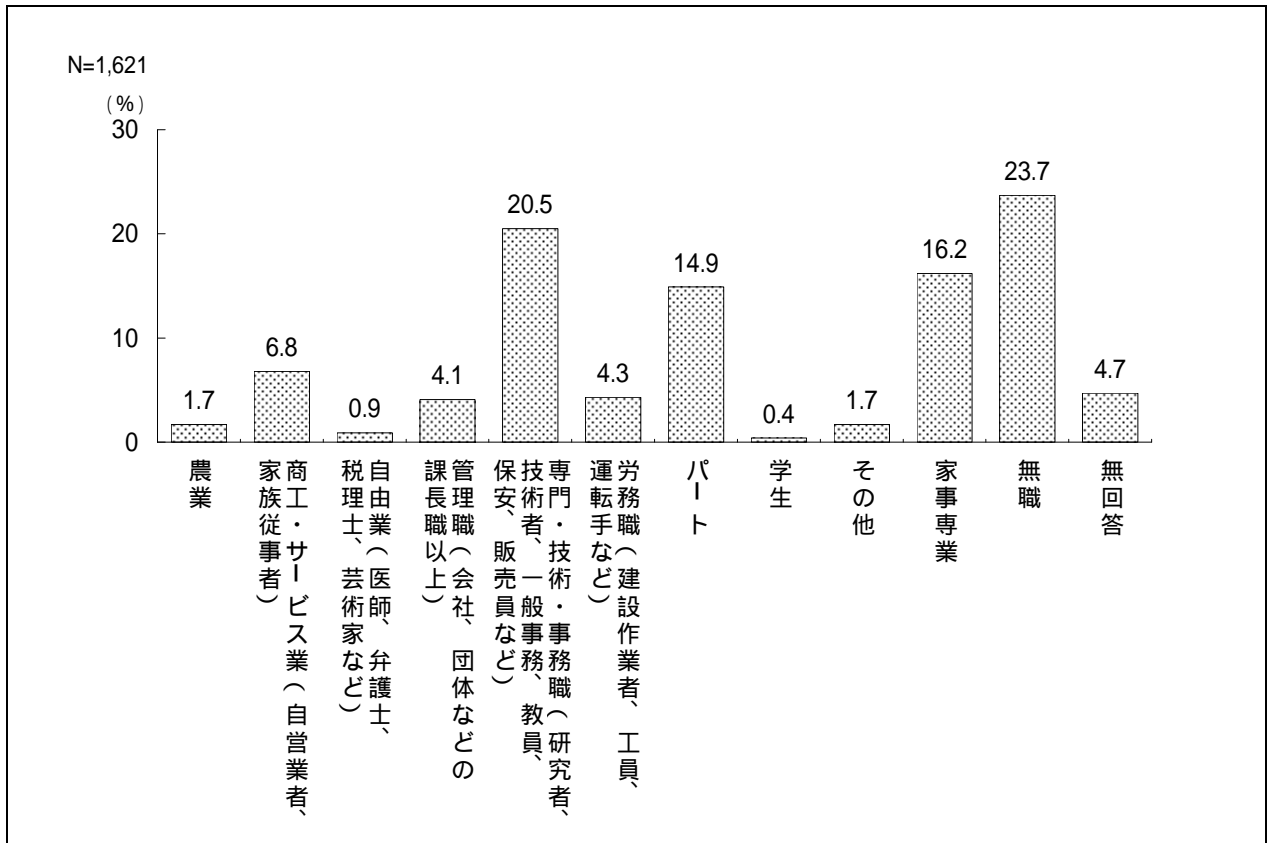
(5) 居住年数



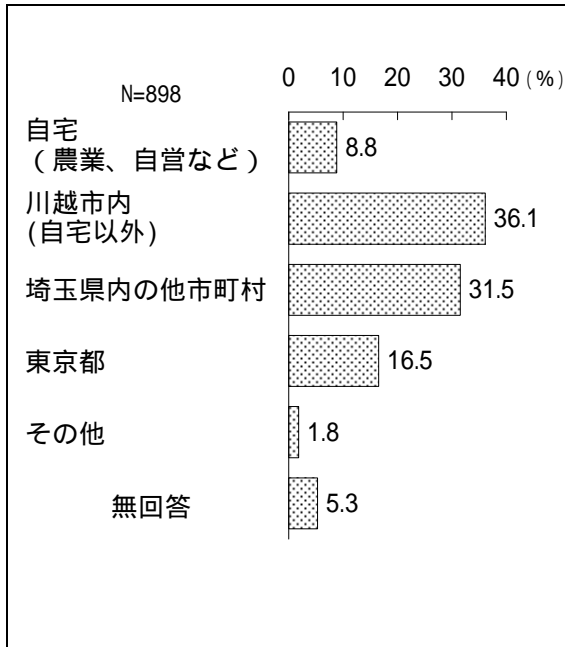
(6) 転入前居住地



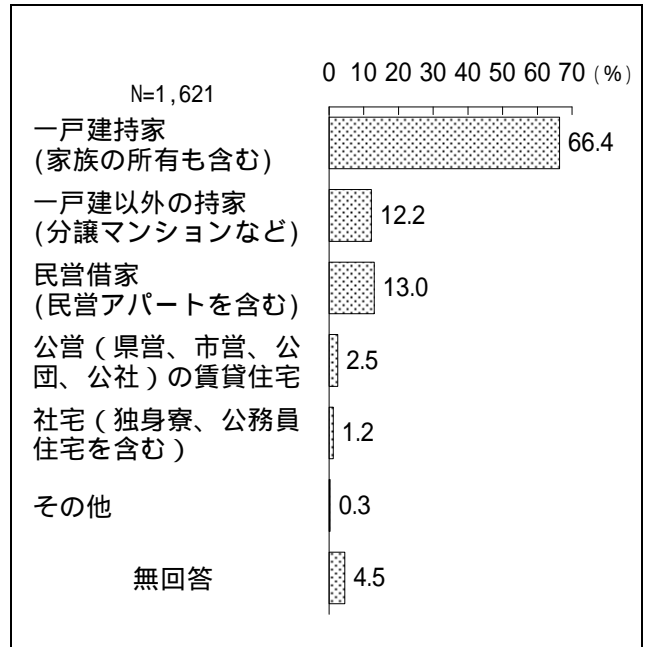
(7) 職業



(8) 通勤・通学先



(9) 住居形態



調査票と回答

川越市市民意識調査

アンケート調査ご協力のお願い

日頃皆様には、市政の発展のために深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。さて、市では10月上旬から10月下旬にかけて市民意識調査を行います。

この調査は、生活環境に関する意識、市政に対するご意見など市民生活の全般にわたり、皆様のご意見をお伺いし、それを今後の行政施策への資料とするために行うもので、この種の調査は昭和56年度以来11回目です。

この調査は、住民基本台帳に登録されている20歳以上の市民の中から、3,000人を無作為に選ばせていただき、お願いするものです。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご意見がいただけますようご協力をお願い申し上げます。

平成24年10月

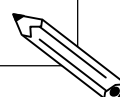
川越市長 川合 善明

調査結果はコンピュータで統計的に処理しますので、ご回答いただきました皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

ご記入にあたってのお願い

1. 対象となったご本人がお答えください。
2. ご記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いします。
3. 回答は最初から1問ずつ、最後までお答えください。ただし、質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きをよくお読みください。
4. お答えは、あてはまる番号に印をつけてください。
5. 質問によって、をつける数を「1つ」「いくつでも」などと指定しておりますので、その範囲内でお答えくださるようお願いいたします。
6. 「その他」にあてはまる場合は、()内にできるだけ具体的にその内容を記入してください。

ご記入がおわりましたら...



ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒にて10月24日(水)までにご投函ください(切手は貼る必要ありません)。

なお、調査の内容、考え方、記入の仕方などについて、わからないことがございましたら、お気軽に下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 川越市市民部広聴課 広聴担当
〒350-8601 川越市元町一丁目3番地1
☎ (049) 224-5011 (直通)
FAX (049) 222-5454

各選択肢に続く数値は回答結果(%)をあらわしている。
比率算出の基数(N)はことわりのない限り、1,621である。

都市基盤・生活基盤についてお伺いします

問1 あなたが主に利用する最寄りの駅はどこですか。(は1つ)

J R川越線	1.南古谷	10.4	2.川越	13.5	3.西川越	0.9
	4.的場	3.8	5.笠幡	3.0	6.武蔵高萩	0.1
東武東上線	7.上福岡	5.7	8.新河岸	10.7	9.川越	15.9
	10.川越市	5.8	11.霞ヶ関	10.2	12.鶴ヶ島	8.0
西武新宿線	13.本川越	3.1	14.南大塚	5.9	15.新狭山	0.6
	16.その他の駅	1.3				

無回答 1.1

問2 あなたは最寄りの駅へ行くのに主にどんな手段で行きますか。(は1つ)

1.徒歩	42.1	3.自転車又はオートバイ	24.1	5.その他	1.6
2.バス	14.4	4.家用自動車	17.1		

無回答 0.7

問3 あなたは、川越市をどのようなまちにしたらよいと思いますか。次の中から2つ以内で選んでください。(は2つ以内)

1.緑の保全・育成に力を注ぐ自然豊かなまち	13.3	10.教育や文化の香り高い教養のまち	7.4
2.多くの人働く工業のまち	3.0	11.人と人とのつながりを感じる地域コミュニティ活動の活発なまち	11.0
3.活力あふれる商業のまち	6.9	12.交通事故、犯罪及び火災のない安全性の高いまち	30.1
4.農業を大切にすまち	4.6	13.県西部の中心都市	6.8
5.歴史的遺産を活かした観光のまち	22.3	14.住環境の整備された住宅のまち	5.5
6.スポーツの盛んな健康づくりのまち	3.0	15.環境保全を推進する地球にやさしいまち	4.1
7.子育てのしやすいまち	13.9	16.市民と行政がともに知恵と力を出し合う協働のまち	11.3
8.子ども、お年寄、障害のある方などに思いやりのあるまち	33.9	17.その他	1.3
9.公園や広場などが多いうるおいのあるまち	11.5		

無回答 1.2

問4 あなたは、ゆとりや豊かさが実感できる市民生活を確保するために、どのような方針に重点をおいて道路交通政策を推進すべきだと思いますか。次の中から2つ以内で選んでください。
(は2つ以内)

1. 都市間を結ぶ幹線道路や、高速道路へのアクセス性の強化を図る	8.9
2. 日常生活を支える身近な道路整備の推進を図る	43.1
3. 歩行者や自転車交通を優先した、安全で人にやさしい交通政策の推進を図る	48.9
4. 路線バスの案内など、誰もが利用しやすい交通の利用促進策の推進を図る	18.4
5. 駅や公共施設といった人・車が集中する場所への連絡路の充実を図る	19.0
6. 駐車場の整備や交差点改良など、渋滞緩和に重点をおいた交通政策の推進を図る	30.2
7. 交通規制など既存の道路を活かした交通政策の推進を図る	4.7
8. その他	2.2

無回答 3.4

産業・観光についてお伺いします

問5 市内には多くの観光スポットや伝統行事がありますが見たことがありますか。各項目ごとに1つずつ選んでください。
(はそれぞれ1つずつ)

	行ったことがある	機会があれば、行ってみたい	知っているが行ったことがない	知らない	無回答
ア) 蔵造りの町並み・時の鐘	94.0	1.0	2.7	0.4	2.0
イ) 菓子屋横丁	91.1	2.4	4.1	0.6	1.9
ウ) 市立川越まつり会館	40.8	14.9	28.8	10.9	4.6
エ) 蔵造り資料館	42.2	13.4	29.6	9.9	4.9
オ) 小江戸蔵里(川越市産業観光館)	37.0	14.6	21.0	22.0	5.4
カ) 大沢家住宅	21.8	15.6	24.1	33.2	5.3
キ) 旧山崎家別邸	20.2	15.4	25.3	32.9	6.2
ク) 本丸御殿	65.6	9.3	11.2	10.1	3.8
ケ) 市立博物館	49.9	14.4	20.8	10.1	4.8
コ) 市立美術館	36.5	18.4	26.3	12.5	6.2
サ) 氷川神社	83.7	3.7	7.8	1.7	3.1
シ) 三芳野神社	34.4	9.4	18.5	31.0	6.7
ス) 喜多院	90.2	2.8	3.6	1.2	2.2
セ) 中院	57.5	7.5	10.7	20.0	4.4
ソ) 仙波東照宮	49.0	8.3	12.8	24.2	5.6
タ) 川越水上公園	79.4	4.6	10.9	1.2	3.9
チ) 伊佐沼	82.9	2.8	7.1	3.6	3.5
ツ) 川越まつり	87.5	4.9	4.4	0.4	2.8
テ) 石原のささら獅子舞	4.8	15.0	19.6	54.3	6.3
ト) 老袋の弓取式	1.7	13.3	17.6	60.7	6.7
ナ) 老袋の万作	1.3	12.2	16.0	63.9	6.7
ニ) 南大塚の餅つき踊り	3.8	12.3	18.6	58.9	6.4
ヌ) ほろ祭	5.6	9.9	10.9	65.7	7.9
ネ) 初大師(喜多院)	58.2	9.2	12.4	14.9	5.2
ノ) 小江戸川越花火大会	59.0	12.8	18.3	4.8	5.2
ハ) 春まつり(舟運)	14.6	21.0	24.6	34.2	5.6

問6 あなたは、ますます観光客が多く訪れる街になるためにどのような施策が必要だと思えますか。次の中から2つ以内で選んでください。(は2つ以内)

1. 駐車場の整備	42.5	7. 観光施設のバリアフリー化	8.5
2. トイレの整備	23.4	8. 乳幼児用の設備や施設の整備	7.2
3. 観光スポットへのアクセスの向上	24.7	9. 観光スポットの整備	17.8
4. 来訪者に対する案内情報の発信	13.5	10. 農業観光の充実	2.6
5. 国内外への観光情報の発信	15.2	11. その他	4.3
6. 休憩施設の整備	19.9	12. わからない	1.7

無回答 2.3

問7 あなたは、次の品物を主にどこで買いますか。品物別(小型店・大型店別)にそれぞれに該当する地域(1~18)を1つずつ選んでください。(はそれぞれ1つずつ)

品物	地域	市内										市外						自分では買わない	無回答	
		本庁地区の店	古谷地区の店	南古谷地区の店	高階地区の店	福原地区の店	大東地区の店	霞ヶ関地区の店	霞ヶ関北地区の店	名細地区の店	山田、芳野地区の店	さいたま市の店	鶴ヶ島市、坂戸市の店	狭山市、所沢市の店	ふじみ野市の店	その他の県内の店	都内の店			その他
ア) 食料品	小型店	11.9	2.3	3.9	7.4	0.7	3.7	5.9	4.1	1.5	2.6	0.2	3.3	0.7	1.7	0.7	0.2	0.9	3.3	44.7
	大型店	25.2	1.9	10.2	7.3	0.4	3.8	9.0	5.8	1.2	4.4	0.7	7.2	1.5	4.9	2.3	0.2	1.6	2.7	9.6
イ) 日用雑貨品	小型店	12.3	1.5	4.1	6.0	0.7	2.8	5.1	3.4	1.0	2.2	0.1	3.8	1.2	2.0	0.9	0.7	1.5	4.3	46.4
	大型店	24.2	2.3	10.4	6.1	0.4	2.9	6.4	3.9	1.0	3.1	0.5	11.7	1.9	6.0	3.0	0.9	1.6	2.0	11.7
ウ) 日用衣料品	小型店	13.4	0.4	2.7	3.8	0.2	1.1	3.5	2.3	0.4	1.7	0.7	2.7	1.6	1.9	1.7	2.6	3.5	6.0	49.8
	大型店	31.0	1.1	4.7	4.7	0.2	1.4	4.9	3.5	0.4	2.8	2.9	6.2	2.7	6.1	5.1	6.4	4.2	1.9	9.8
エ) 高級衣料品	小型店	11.2	0.1	0.4	0.7	0.1	0.2	0.9	0.6	0.2	0.6	1.5	1.0	0.6	1.0	2.2	9.0	4.3	14.0	51.5
	大型店	32.4	0.3	0.7	1.4	0.1	0.9	1.2	1.0	0.1	0.3	2.7	1.5	0.9	1.6	4.9	20.4	6.1	11.4	12.1
オ) 電気製品	小型店	11.5	1.0	1.8	2.0	0.2	1.2	2.8	1.8	0.7	0.6	0.5	4.1	1.7	1.9	1.5	1.5	4.2	9.6	51.3
	大型店	27.1	3.9	4.6	1.5	0.4	2.9	2.0	1.7	0.3	1.2	1.6	13.5	5.9	4.6	5.2	5.6	5.2	3.0	9.7
カ) 家具類	小型店	11.0	0.6	1.2	0.7	0.2	0.7	1.0	0.5	0.2	0.3	0.9	4.4	0.7	1.7	2.4	1.6	5.2	13.8	52.7
	大型店	27.6	3.0	3.3	1.4	0.4	2.8	1.2	0.8	0.3	1.0	2.0	10.4	1.6	2.8	7.2	4.5	8.9	8.8	12.0
キ) 贈答品(3000円以上)	小型店	14.6	0.9	0.7	1.9	0.2	0.7	1.4	1.0	0.3	0.7	0.6	2.5	0.6	1.7	1.2	3.9	3.9	11.4	51.9
	大型店	41.3	0.7	1.9	1.7	0.1	1.3	1.6	1.7	0.4	1.0	2.2	3.6	0.9	3.5	3.9	11.4	5.9	7.8	9.1

小型店・・・個人商店、コンビニエンスストア等

大型店・・・スーパー、デパート、ホームセンター等

問8 あなたは市内の商店街にどんな商業関連施設の設置や事業をしてほしいですか。

〔1〕商店街施設について

(は2つ以内)

1. 緑地、街路樹、広場	23.9	6. 店街街路灯	7.9
2. 休憩所、水飲み場	15.7	7. 歩行者専用道路	23.2
3. 駐車場、自転車置場	46.0	8. アーケード	14.3
4. 商店街案内板	6.2	9. その他	2.2
5. 公衆便所	15.5	10. 特にない、わからない	8.2

無回答 1.6

〔2〕商店街で実施してもらいたい事業、サービスについて

(は2つ以内)

1. 空きビン、空き缶のリサイクル事業 (デポジット)	21.0	5. ナイトバザール	11.4
2. 宅配サービス事業	19.8	6. 共同売り出し	24.0
3. カード事業	6.4	7. その他	2.8
4. スタンプ事業	8.7	8. 特にない、わからない	34.1

無回答 3.4

問9 あなたが、川越市の農業施策に期待することは何ですか。

(はいくつでも)

1. 減農薬栽培の推進	32.6	6. 農産物のブランド化	15.9
2. 朝市の開催	23.1	7. 荒れている農地に対する指導	28.6
3. 農産物直売所の増設	44.3	8. 田園風景の保存	26.0
4. 市民農園の増設	9.7	9. その他	4.0
5. 地元農産物を使った加工品の開発	22.2		

無回答 2.2

教育・文化・スポーツについてお伺いします

問10 あなたは、どんな国際交流をしてみたいと思いますか。次の中から3つ以内で選んでください。

(は3つ以内)

1. 外国人との交流行事やサークル活動	22.4	6. 外国の歴史や文化を学ぶ	24.2
2. ホームステイを受け入れる	6.2	7. 国際ボランティア活動へ参加する	7.1
3. 観光で海外旅行に行く	34.4	8. 地域の外国人への支援活動をする	8.1
4. 外国人の友人を作る	15.7	9. その他	1.2
5. 外国語を習得する	28.6	10. 特にない	27.6

無回答 2.8

問11 あなたは、どのような文化・スポーツイベントに興味がありますか。 (は2つ以内)

1.クラシックコンサートやオペラ鑑賞	17.5	7.日頃の活動を発表できる市民参加の音楽祭・文化祭	9.7
2.落語や歌舞伎などの古典芸能鑑賞	18.5	8.市民参加のスポーツ大会	11.0
3.文化人などの講演会	11.0	9.地域の伝統行事や祭	26.9
4.著名な画家などの美術展	12.5	10.その他	3.5
5.プロ選手などのスポーツ観戦	26.4		
6.知識や技能、教養を高めるための講座や教室	23.3		

無回答 3.0

問12 あなたは、文化活動をどの程度行っていますか。次の中から1つ選んでください。

(は1つ)

*「文化」とは、芸術・メディア芸術・伝統芸能・芸能・生活文化・地域における伝統文化を想定しており、「文化活動」とは、これらを行うことについて想定しています。

1.ほとんど毎日	1.2	
2.週に3～5日	1.9	
3.週に2日	2.9	
4.週に1日	2.5	→ にお答えください
5.月に1～3日	7.6	
6.ほとんど行っていない、または行っていない		80.1

無回答 3.9

で「4.週に1日」「5.月に1～3日」と答えた方におたずねします。

現状に対する考え方を教えてください。

N = 163 (は1つ)

1.現状に満足しており、頻度として適度であると考え、以前と変わらない	47.2
2.行いたい、家庭のライフスタイルに合わせて減少している	26.4
3.行きたい、ある事情について落ち着いたら積極的に取り組んでいきたい	20.9
4.もっと減らしていきたい、減っていく可能性がある	1.2
5.その他	1.8
6.わからない	1.2

無回答 1.2

問13 文化に対するあなたの考え方を教えてください。

(は1つ)

1.仕事として確実に行うもの	1.8
2.趣味として行うもの	25.0
3.時間や経済的なゆとりがあるから行うもの	12.8
4.教養として心を豊かにするために行うもの	43.2
5.興味がない	5.7
6.その他	1.3
7.わからない	6.7

無回答 3.5

問14 あなたは、日ごろ次のような生涯学習を行っていますか。 (は2つ以内)

「生涯学習」とは、自己の啓発や充実のため、生活の向上のためや職業上の能力の向上のため、自発的に行う学習活動のことを想定しています。

1. 公民館の講座や教室 (体操教室なども含む)	8.3
2. 図書館・博物館・美術館の講座や教室	5.6
3. その他、市が行っている講座や教室	4.1
4. 県や国が行っている講座や教室	1.7
5. 公民館などで自主的・自発的に行っているサークル活動	7.0
6. 大学等のオープンカレッジ	1.2
7. 民間のカルチャーセンター・スポーツクラブなどの講座や教室	10.7
8. 通信教育やCDソフトなどを使った自主的な学習	8.8
9. その他	4.4
10. 特に行っていない	59.1

無回答 2.5

で「10.特に行っていない」以外に答えた方(生涯学習を行っている方)におたずねします。
学習活動を行う主な目的は何ですか。 N = 623 (は2つ以内)

1. 趣味を広げたり、教養を高めるため	33.7
2. 健康・体力づくりのため	29.1
3. 家庭生活や日常生活を充実させるため	11.2
4. 現在の仕事や、転職などに必要な知識・技能を身につけるため	12.0
5. ボランティア活動に生かすため	2.4
6. 地域の人との親睦を深めたり、仲間づくりのため	12.0
7. 自由時間を有効に活用するため	14.1
8. セカンドライフを充実したものにするため	6.3
9. その他	1.8

無回答 27.1

問15 あなたは、スポーツや運動をどの程度していますか。

頻度はどの程度ですか。

(は1つ)

1. ほとんど毎日	9.9	→ とにお答えください
2. 週に3～5日	12.5	
3. 週に2日	8.9	
4. 週に1日	9.2	} 問16にお進みください
5. 月に1～3日	7.4	
6. ほとんどしていない	48.9	→ にお答えください

無回答 3.3

で「1.ほとんど毎日」「2.週に3～5日」「3.週に2日」と答えた方におたずねします。

1回の時間はどの程度ですか。

N = 507 (は1つ)

1. 30分未満	17.8	2. 30分以上1時間未満	39.8	3. 1時間以上	41.0
----------	------	---------------	------	----------	------

無回答 1.4

スポーツや運動を初めてからどの程度期間が経過していますか。 N = 507 (は1つ)

1. 6カ月未満	8.7	3. 1年以上	76.9
2. 6カ月以上1年未満	6.7	4. わからない	4.9

無回答 2.8

で「6.ほとんどしていない」と答えた方におたずねします。

スポーツや運動をほとんどしていない理由は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。 N = 792 (は1つ)

1. 時間がとれない	33.7	6. 病弱でできない	9.2
2. 疲れていて運動どころではない	12.2	7. 参加できる催し物がない	2.3
3. 運動する施設や場所がない	4.7	8. よい指導者がいない	0.4
4. 運動したいと思わない	7.3	9. その他	5.7
5. 一緒に運動する仲間がいない	3.3	10. 特に理由はない	20.5

無回答 0.8

問16 健康を保つための運動習慣を身に付けるために、どのようなことがあるとよいと思いますか。 (はいくつでも)

1. 自分に合った運動方法や運動量がわかる	40.7	5. 身近に参加しやすい運動教室がある	24.7
2. 運動の指導者がいる	15.1	6. ウォーキング大会などのイベントで運動するきっかけがある	10.3
3. 運動をする仲間がいる	29.4	7. その他	4.1
4. 身近に運動をする場所がある	49.5		

無回答 7.0

保健・医療・福祉についてお伺いします

問17 現在の健康を保つため、日常生活を送る上で特に注意していることはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。 (はいくつでも)

1. 休養・睡眠を十分にとる	61.4	7. 歯の管理を大切にしている	27.9
2. 食事・栄養を十分にとる	53.3	8. 運動やスポーツをするようにしている	26.7
3. 規則的な生活を心がけている	48.5	9. アルコール(お酒)を控えている。禁酒している	14.1
4. 家族や友人との交流を大切にしている	29.7	10. たばこを控えている。禁煙している	18.8
5. くよくよせず、物事を前向きに考えるようにしている	35.2	11. その他	1.3
6. 体重の管理に気をつけている	38.2	12. 特に注意していることはない	3.3

無回答 1.1

問18 あなたは、老後の生活について不安を感じますか。次の中から主なものを1つだけ選んでください。 (は1つ)

1. 住居のことで不安を感じる	5.1	5. 家族などの人間関係のことで不安を感じる	5.3
2. 健康のことで不安を感じる	26.2	6. その他	1.5
3. 収入のことで不安を感じる	39.5	7. 特に不安は感じない	16.3
4. いきがいの中で不安を感じる	4.6		

無回答 1.4

問19 あなたは、老後の過ごし方についてどのようにお考えですか。自分の考えに近いものを次の中から1つだけ選んでください。(は1つ)

1.自分の趣味を持ちのんびり暮らしたい	48.8	4.社会福祉のための奉仕活動や地域活動に参加したい	4.6
2.研究や学習・勉強に取り組みたい	1.8	5.健康の維持・増進に努めたい	22.6
3.できるだけ働き続けたい	14.9	6.特に考えていない	5.9
			無回答 1.4

問20 あなたは、医療について、どのようなことを望みますか。(は1つ)

1.診療所や病院を増やしてほしい	9.1	5.ホスピス(終末期の医療機関)をつくらせてほしい	7.8
2.休日や夜間の診療を充実してほしい	25.9	6.医療について、相談できる窓口をつくらせてほしい	13.8
3.救急時の受け入れ体制を整備してほしい	18.9	7.特に要望はない	11.5
4.自宅への往診や訪問看護を充実してほしい	8.9	8.その他	2.1
			無回答 2.1

問21 あなたは、「健康づくりスケジュール」をどのように利用していますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(はいいくつでも)

1.カレンダーとして利用している	18.3
2.毎月の健康情報、健康アドバイスを利用している	11.6
3.予防接種や乳幼児健診・相談等の日程を知るために利用している	11.7
4.成人健(検)診等の日程を知るために利用している	17.0
5.その他	1.0
6.利用していない	51.0
無回答 2.9	

問22 あなたは「特定健康診査」を知っていますか。(は1つ)

特定健康診査は、高血圧症や糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防する目的で行われている健診(メタボ健診)で、40歳以上の方が対象です。

1.知っている	63.7	3.知らない	19.7
2.内容は知らないが言葉は聞いたことがある	14.9		
			無回答 1.7

問23 多くの方に特定健康診査を受けてもらうために、どのようにすべきだと思いますか。(はいいくつでも)

1.健診の必要性を啓発する	27.3	6.土日に健診が受けられる	44.6
2.健診を受けるために仕事を休める	18.4	7.夜間に健診が受けられる	18.8
3.メタボ以外の健診項目がある	18.3	8.待ち時間が短い	31.6
4.各種がん検診もセットで一度に受けられる	44.3	9.その他	2.5
5.健診ができる医療機関が身近にある	36.5		
			無回答 3.4

問24 がん検診の受診状況についてお尋ねします。

平成23年4月1日～平成24年3月31日に次の検診を受けたことがありますか。

胃がん検診（バリウム検査または胃カメラ）

（ は1つ）

1.受けていない	64.4	2.市の検診を受けた	8.2	3.市以外の検診 (人間ドックを含む)を受けた	25.8
----------	------	------------	-----	----------------------------	------

無回答 1.5

肺がん検診（胸部X線撮影）

（ は1つ）

1.受けていない	56.3	2.市の検診を受けた	10.7	3.市以外の検診 (人間ドックを含む)を受けた	31.0
----------	------	------------	------	----------------------------	------

無回答 2.0

で胃がん検診・肺がん検診ともに「1.受けていない」と答えた方におたずねします。

がん検診を受診しない理由は何ですか。

N = 829（はいくつでも）

1.自分は健康だから関係ない	7.7	6.結果に不安がある	6.3
2.受診方法がわからない	15.4	7.症状があれば診察を受ける	30.8
3.経費がかかる	24.4	8.がん治療を受けている	1.6
4.受診したいが時間がない	21.2	9.その他	12.7
5.検診に出かけるのが面倒	19.3		

無回答 3.5

問25 精神に障害がある方のために特に充実していく必要があると思われるものは何ですか。

次の中から3つ以内で選んでください。

（ は3つ以内）

1.普及啓発活動	12.0	6.ボランティアの育成	13.6
2.相談体制の充実	43.5	7.健常者との交流の機会の整備	13.3
3.働く機会の充実	33.3	8.暮らしやすい街づくり	26.7
4.通所施設の充実	30.2	9.その他	1.5
5.協力組織の育成	23.0	10.わからない	10.5

無回答 4.8

環境についてお伺いします

問26 あなたは、川越市の環境について、どのように感じていますか。次の中から1つ選んでください。

（ は1つ）

「環境」とは、地球温暖化、廃棄物問題、生物の多様性、都市のみどりまで幅広く捉えた環境を想定しています。

1.満足	4.3	2.やや満足	16.4	3.ふつう	60.7	4.やや不満	12.4	5.不満	3.5
------	-----	--------	------	-------	------	--------	------	------	-----

無回答 2.7

問27 あなたは、普段、環境に関する情報をどこから入手していますか。次の中から3つ以内で選んでください。

（ は3つ以内）

1.テレビ	72.6	4.雑誌	6.8	7.市が発行する冊子	11.3
2.ラジオ	10.7	5.広報川越	53.2	8.公民館などの講座	1.3
3.新聞	51.0	6.インターネット	20.8	9.その他	1.1

無回答 1.5

問28 あなたは、ごみを減らすために、どのようにすべきだと思いますか。次の中から2つ選んでください。(は2つ以内)

1.ごみ処理の有料化を拡大すべきである	9.5
2.可燃ごみの中の生ごみや廃食用油を分別収集して、資源化すべきである	27.9
3.市民が自由に資源を持ちこめる、古紙・古布等の持ち込み拠点を設置する	44.4
4.スーパー等のレジ袋を有料化すべきである	13.9
5.企業にごみが出ない製品づくりを働きかける	51.4
6.その他	4.4

無回答 3.3

問29 あなたは、省エネのためにどのようなことを行っていますか。次の中から3つ以内で選んでください。(は3つ以内)

1.冷暖房機器の設定温度を控えめにしている	66.6
2.テレビやビデオを長時間使用しないときは主電源を切るようにしている	26.3
3.使っていない部屋の明かりを消すようにしている	78.2
4.冷蔵庫は中身をつめすぎないようにしている	14.4
5.洗濯は風呂の残り湯を使うようにしている	31.5
6.入浴の際はシャワーを出しっぱなしにしないようにしている	23.3
7.自動車を運転するときはエコドライブを心がけるようにしている	13.5
8.緑のカーテンを設置している	10.1
9.その他	1.5
10.省エネは特に心がけていない	0.7

無回答 1.1

問30 あなたは、緑を増やすために、現在どのようなことをしていますか。また 今後どのようなことをしたいですか。(はいいくつでも)

項目	していること	したいこと
1.庭や家のまわりで木や花を育てる	57.9	13.8
2.ベランダや室内で植木鉢などを使って木や花を育てる	41.9	14.2
3.生け垣をつくったり、建物の屋上や壁面を緑化する	10.4	16.2
4.市民農園や近所の空き地を借りて、草花や野菜を育てる	6.0	18.3
5.近所の公園や街路の片隅に木や花を植えたり世話をする	1.4	15.6
6.地域の樹林地や農地を保全したりするボランティア運動に参加する	0.7	15.1
7.特になにもない	13.0	8.7
無回答	19.3	46.6

問31 あなたは街の緑を守り、増やすために、どのようなことを望みますか。次の中から3つ以内で選んでください。(は3つ以内)

1.公園・道路・河川・公共施設などに緑を増やしてほしい	71.9
2.樹木・樹林の保全制度を充実させてほしい	33.9
3.緑に関する活動を支援する制度を充実させてほしい	23.7
4.市民農園の整備を推進してほしい	14.7
5.樹林の保全への市民参加のしくみをつくってほしい	13.0
6.ボランティア活動などの広報をもっと充実させてほしい	9.3
7.その他	3.9

無回答 4.9

地域社会と市民生活についてお伺いします

問32 あなたは、防災対策として、どのような施策が必要だと思いますか。次の中から3つ以内で選んでください。(は3つ以内)

1.市民の防災意識を高めること	45.9
2.自主防災組織を育成すること	17.7
3.飲料水や食料などの生活物資を確保すること	53.6
4.下水道や河川の整備を推進し水害対策を図ること	23.8
5.農地の整備を推進し、水害対策を図ること(農業の多面的機能)	4.9
6.避難場所や誘導路を整備して安全に避難できるようにすること	49.2
7.救急・医療体制を充実させること	41.6
8.消防車、防火水槽などの消防力を充実させること	9.7
9.その他	0.9

無回答 2.6

問33 東日本大震災以降、個人で3日分以上の水や食料の備蓄が必要といわれておりますが、あなたは何日分準備していますか。(は1つ)

1.1日分準備している	15.9	3.3日分以上準備している	23.9
2.2日分準備している	23.1	4.準備していない	35.5

無回答 1.6

問34 あなたは、家族等との安否確認手段を決めていますか。(はいいくつでも)

1.予定避難場所を決めている	35.2
2.災害用伝言板サービスを利用することになっている	8.0
3.災害用伝言ダイヤルを利用することになっている	9.6
4.特に決めていない	54.0
5.その他	0.7

無回答 2.3

問35 現在、日本の社会には基本的人権に関わる問題がいくつかありますが、あなたが関心のあるものはどのようなものですか。(はいくつでも)

1.女性にかかる人権問題	26.5	8.アイヌの人々にかかる人権問題	2.9
2.子どもにかかる人権問題	38.6	9.刑を終えて出所した人にかかる人権問題	9.1
3.高齢者にかかる人権問題	42.1	10.性少数者(同性愛者等)にかかる人権問題	5.6
4.障害者にかかる人権問題	36.2	11.その他	1.0
5.同和問題関係者にかかる人権問題	5.9	12.特にない	20.0
6.在日外国人にかかる人権問題	8.7		
7.HIV感染者、ハンセン病患者などにかかる人権問題	9.3		

無回答 5.0

問36 人権問題についての理解を深め、人権意識を高めていくためには、今後どのような取り組みが必要だとお考えですか。(はいくつでも)

1.慣習や社会の仕組みを改善していく	37.1	9.民間運動団体を充実させる	4.6
2.家庭の中で取り組んでいく	27.6	10.人権意識は向上しており、取り組む必要はない	1.0
3.学校教育の中で教えていく	53.1	11.個人の意識の問題であり、介入する必要はない	5.1
4.市町村が啓発活動を積極的に行う	18.5	12.その他	0.6
5.自治会など地域ぐるみでの取り組みを行う	15.4	13.取り組んでも変わらない	1.9
6.企業や職場での啓発活動を行う	12.8	14.わからない	10.8
7.講演会・シンポジウムなどを開催する	8.9		
8.人権に関する作文や絵画などのコンクールを行う	4.3		

無回答 4.8

問37 あなたは、男女の地位が平等になっていると思いますか。各項目ごとに1つだけ選んでください。(はそれぞれ1つずつ)

項目	男性の方が優遇	男性の方が優遇	どちらかといえども平等になっている	女性の方が優遇	女性の方が優遇	わからない	無回答
地位の社会環境							
ア) 家庭生活で	11.4	30.5	37.3	5.4	2.0	8.0	5.4
イ) 学校教育の場で	3.0	10.8	49.2	3.0	1.0	24.6	8.5
ウ) 職場の中で	19.3	36.2	17.6	4.4	1.4	12.8	8.3
エ) 地域社会において	11.3	31.5	28.7	4.4	1.5	14.7	7.8
オ) 社会通念・習慣・しきたりなどで	20.7	41.9	14.9	2.7	1.2	10.7	8.0
カ) 法律や制度において	9.4	23.7	35.5	4.2	1.2	17.9	8.1
キ) 社会全体において	13.3	40.1	19.5	3.4	1.7	14.7	7.3

問38 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。次の中から1つだけ選んでください。(は1つ)

1.そう思う	13.0	3.どちらともいえない	41.9
2.そうは思わない	40.7	4.わからない	1.6

無回答 2.8

市政全般についてお伺いします

問39 あなたは、「広報川越」をご覧になりますか。 (は1つ)

1.よく読む	44.5	2.ところどころ読む	47.7	3.読まない	5.9
--------	------	------------	------	--------	-----

無回答 1.9

問40 あなたは、市の情報をどのような方法で取得していますか。 (はいくつでも)

1.市のホームページ	18.8	4.広報川越	87.8
2.モバイルサイト	1.5	5.その他	4.5
3.メール配信サービス	2.3		

無回答 3.6

問41 あなたは、自宅・職場・学校などでインターネットを利用していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。 (は1つ)

1.パソコンだけで利用している	25.3
2.携帯電話だけで利用している	13.1
3.パソコンと携帯電話で利用している	28.7
4.その他の機器(ゲーム機、テレビ等)だけで利用している	0.6
5.現在利用していないが今後利用したい	10.6
6.今後も利用するつもりがない	17.0

無回答 4.8

問42 あなたは、市の行政に関する情報提供について、どのように感じていますか。1つ選んでください。 (は1つ)

「情報提供」とは、「広報川越」や市のホームページなどによるお知らせや情報公開制度による公文書の公開などを想定しています。

1.満足	7.0	2.やや満足	13.0	3.ふつう	67.4	4.やや不満	6.8	5.不満	2.3
------	-----	--------	------	-------	------	--------	-----	------	-----

無回答 3.6

問43 あなたが、今必要としている市からの情報は何か。次の中から3つ以内で選んでください。 (は3つ以内)

1.医療や健康づくりに関する情報	46.0	9.市の施策・計画に関する情報	19.4
2.福祉サービスに関する情報	25.8	10.地域のお祭りやレクリエーションの場の情報	13.4
3.スポーツ施設と利用法の情報	10.2	11.市民のボランティア・サークル活動の情報	5.5
4.文化施設や催し物の情報	16.1	12.川越産農産物の情報	8.3
5.生涯学習講座に関する情報	8.8	13.その他	2.4
6.災害時の対応の情報	36.9	14.特にない	7.0
7.交通渋滞や道路工事等の情報	11.2		
8.ゴミ・廃棄物の処理やリサイクル情報	22.8		

無回答 2.7

問44 あなたは、市政への市民参加を進めるために市はどのような点に力を入れたら良いと思いますか。
(はいいくつでも)

1. 市職員が地域に出向いて、市の施策や事業を説明	22.6
2. 各種事業計画について、政策の策定過程から情報を提供	23.4
3. 自治基本条例()など市民参加を進めるための条例の制定	5.2
4. 市政に関する意向等を継続的に募集するための市政モニター制度	17.5
5. 実施した施策の評価を市民参加で行うための制度	18.9
6. 各種の委員会・審議会の委員を市民から公募する制度	11.4
7. 計画や条例などをつくる時、内容などを広く市民に公表し市民の意見を募集する制度 (パブリックコメント制度)	31.0
8. アンケートなどにより、市民の意見を聴くこと	41.9
9. 意見や要望を話し合うタウンミーティングなどの開催	15.0
10. 自治会活動やNPOなどの市民活動に対する支援	16.0
11. その他	2.6

無回答 9.9

自治基本条例とは、地方自治体における行財政運営の全般について、理念や基本原則を定める条例のことです。

問45 あなたの住んでいる地域の生活環境について、どのように感じていますか。ア)～チ)の項目ごとに1つずつ選んでください。
(はい1つずつ)

		満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
保 健	ア) ごみの回収	42.8	37.8	13.2	2.7	3.6
	イ) 排水のはけぐあい	32.1	36.1	16.5	8.6	6.7
	ウ) 予防接種・定期健康診断	26.2	46.2	14.5	3.8	9.3
安 全 全	エ) 休日や夜間の急病の時の安心さ	7.5	34.5	37.1	11.7	9.1
	オ) 子どもが外で遊ぶときの安全性	5.8	33.5	38.4	11.8	10.5
	カ) 高齢者の外出や散歩の安全性	5.9	34.0	41.5	11.3	7.3
	キ) 自然災害(浸水、地震、台風)からの安全性	10.2	40.9	33.8	7.1	8.0
	ク) 夜道の明るさ(防犯灯)	6.8	23.1	38.4	26.7	5.1
利 便	ケ) まわりの道路の安全性	4.3	23.7	42.8	23.0	6.2
	コ) 日用品・食料品等の買物の便利さ	28.8	40.2	16.9	9.3	4.9
	サ) 通勤・通学時の便利さ	19.9	36.7	23.1	11.4	9.0
	シ) 公園・広場等の利用のしやすさ	11.1	38.1	29.1	13.4	8.2
快 適	ス) 公民館・集会場等の利用のしやすさ	11.2	42.9	27.5	9.7	8.8
	セ) ばい煙・排気ガスからの快適さ	11.2	39.7	31.4	9.6	8.1
	ソ) 工場・車等の振動、騒音からの快適さ	13.3	39.0	28.3	12.0	7.3
	タ) 周囲のにおいの状態からの快適さ	18.0	45.3	21.2	8.0	7.5
チ) プライバシーの保持	16.5	54.2	17.4	4.6	7.4	

問46 市役所職員のイメージについてどう思いますか。それぞれのイメージについて評価してください。(は1つつ)

	良 い	どちらかといえは良い	どちらかといえは悪い	悪 い	無回答
ア) 親 切	21.0	54.7	15.5	3.7	5.1
イ) 融通がきく	6.7	42.9	32.6	9.7	8.1
ウ) 能率的	8.1	46.6	29.6	7.6	8.1
エ) 積極的	7.5	40.6	34.8	9.2	8.0
オ) サービス心	10.4	43.4	28.5	10.3	7.4

問47 市政全般について、よくなってきた施策、また、あなたが力を入れてほしい施策をそれぞれ3つつ選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

	よく 力を なって 入れて きた ほしい		よく 力を なって 入れて きた ほしい		
1.市民参加の行政	3.2	1.6	19.住宅	3.6	1.7
2.市の行政に対する情報提供	10.1	2.3	20.雇用の促進	0.4	17.1
3.行財政改革の推進	0.9	4.0	21.農業振興	0.6	3.1
4.インターネットを活用した 行政サービス	12.0	2.9	22.商工業振興	1.4	2.0
5.保育所・幼稚園	4.4	13.4	23.観光による地域振興	20.9	4.1
6.社会福祉	5.3	9.1	24.地球温暖化対策の推進	0.9	4.7
7.保健・医療	8.3	13.8	25.環境衛生	1.5	3.0
8.文化・スポーツ活動の振興	7.2	3.1	26.自然環境の保全	1.5	6.3
9.社会教育の充実	0.4	1.6	27.河川・水路の改良整備	9.0	6.2
10.歴史的環境の保全	18.9	2.0	28.コミュニティの育成	0.5	1.4
11.学校教育の内容・施設・環境の 整備	2.9	11.7	29.男女共同参画	0.7	0.6
12.中心市街地の基盤整備と活性化	13.6	3.3	30.交通安全	2.3	12.5
13.周辺地域の基盤整備と活性化	2.5	8.1	31.防犯	2.3	19.7
14.土地利用 (用途地域の見直しなど)	2.1	5.3	32.防災体制の充実	0.8	9.8
15.道路、交通網の整備	10.1	17.1	33.消防・救急体制の整備	2.1	7.1
16.水道事業	3.8	0.4	34.消費者対策	0.6	3.5
17.下水道整備	8.4	6.6	35.葬祭施設(やすらぎのさと)の充実	11.3	3.9
18.公園・緑地の整備	9.7	10.3	36.火葬施設(斎場)の充実	2.2	15.9
			37.特にない	7.1	1.5
			無回答	24.6	15.8

問48 あなたは、これからもずっと川越市に住み続けたいと思いますか。それともよそに移りたいと思いますか。 (は1つ)

1. 今、住んでいるところへ住み続けたい	59.3	→	にお進みください
2. 川越市内のどこかに住み続けたい	12.9		
3. 市外へ移転したい	7.6	→	にお進みください
4. わからない	11.9	→	F 1 にお進みください

無回答 8.3

で「1. 今、住んでいるところへ住み続けたい」「2. 川越市内のどこかに住み続けたい」と答えた方におたずねします。

川越市に住み続けたいというのは、特にどういう理由からですか。次の中から2つ以内で選んでください。 N = 1,171 (は2つ以内)

1. 自然環境がよい	17.4	6. 教育・文化環境がよい	1.1
2. 生活環境がよい	26.3	7. 自分の家(土地)だから	53.5
3. 交通の便がよい	19.1	8. 住みなれて愛着があるから	39.4
4. 商売や勤務の関係で	4.4	9. その他	1.8
5. 人間関係がよい	7.8	10. わからない	0.4

無回答 0.6

で「3. 市外へ移転したい」と答えた方におたずねします。

市外へ移りたいというのは、特にどういう理由からですか。次の中から2つ以内で選んでください。 N = 123 (は2つ以内)

1. 自然環境がよくない	14.6	6. 教育・文化環境がよくない	10.6
2. 生活環境がよくない	17.1	7. 住宅の関係で	16.3
3. 交通の便がよくない	46.3	8. その他	25.2
4. 商売や勤務の関係で	9.8	9. わからない	1.6
5. 人間関係がよくない	14.6		

無回答 -

基本項目（フェイスシート）

F 1 あなたの性別はどちらですか。 (は1つ)

1.男性	39.8	2.女性	56.1	
				無回答 4.1

F 2 あなたの年齢はいくつですか。 (は1つ)

1.20～29歳	7.8	3.40～49歳	15.0	5.60～69歳	22.5	
2.30～39歳	15.7	4.50～59歳	13.7	6.70歳以上	21.3	
						無回答 4.0

F 3 あなたの家族構成は、この中のどれにあたりますか。 (は1つ)

1.夫婦だけ	28.1	4.単身世帯	11.5	
2.二世帯世帯（親と子）	44.3	5.その他	1.7	
3.三世帯世帯（親と子と孫）	10.1			
				無回答 4.4

F 4 あなたはどちらの地区にお住まいですか。 (は1つ)

1.本庁地区	23.0	5.高階地区	12.5	9.霞ヶ関北地区	6.7	
2.芳野地区	3.1	6.福原地区	5.4	10.名細地区	7.5	
3.古谷地区	4.6	7.大東地区	8.6	11.山田地区	4.1	
4.南古谷地区	7.1	8.霞ヶ関地区	11.0			
						無回答 6.6

F 5 あなたは、川越市の現在の場所に何年くらい住んでいらっしゃいますか。 (は1つ)

1.1年未満	4.1	→ F 6にお答えください	
2.1年～5年未満	13.9		
3.5年～10年未満	10.0		
4.10年～20年未満	16.0		
5.20年以上	50.1		
			無回答 5.8

F 6 F 5で1.～4.のいずれか（20年未満）と答えた方におたずねします。
現在の場所に移る前はどこにお住みでしたか。 N = 715 (は1つ)

1.川越市内の別の場所	28.8	3.東京都	12.7	
2.埼玉県内の他市町村	41.4	4.その他	12.7	
				無回答 4.3

F 7 あなたの住宅の種類はどれですか。 (は1つ)

1. 一戸建持家 (家族の所有も含む)	66.4
2. 一戸建以外の持家 (分譲マンションなど)	12.2
3. 民営借家 (民営アパートを含む)	13.0
4. 公営 (県営、市営、公団、公社) の賃貸住宅	2.5
5. 社宅 (独身寮、公務員住宅を含む)	1.2
6. その他	0.3
	無回答 4.5

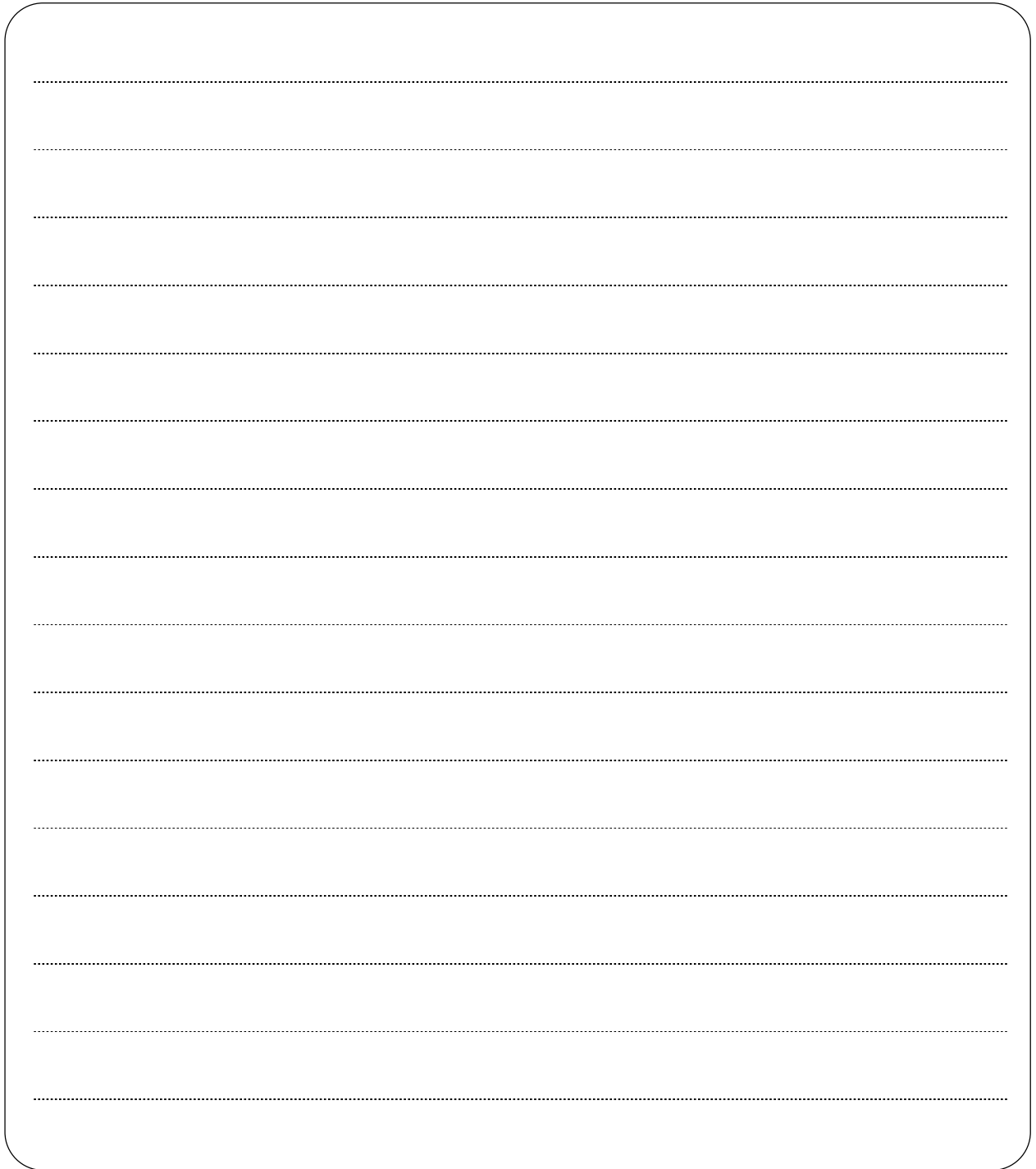
F 8 あなたのご職業は何ですか。複数ある場合は、主となる職業を1つ選んでください。 (は1つ)

1. 農業	1.7
2. 商工・サービス業 (自営業者、家族従事者)	6.8
3. 自由業 (医師、弁護士、税理士、芸術家など)	0.9
4. 管理職 (会社、団体などの課長職以上)	4.1
5. 専門・技術・事務職 (研究者、技術者、一般事務、教員、保安、販売員など)	20.5
6. 労務職 (建設作業員、工員、運転手など)	4.3
7. パート	14.9
8. 学生	0.4
9. その他	1.7
10. 家事専業	16.2
11. 無職	23.7
	無回答 4.7

→ F 9 F 8 で1. ~9. のいずれかと答えた方におたずねします。
 あなたの通勤・通学先はどこですか。複数ある場合は、主な場所を1つ選んでください。
 N = 898 (は1つ)

1. 自宅 (農業、自営など)	8.8	4. 東京都	16.5
2. 川越市内 (自宅以外)	36.1	5. その他	1.8
3. 埼玉県内の他市町村	31.5		
			無回答 5.3

最後に、市に対するご意見やこれからのまちづくりについてのご希望がありましたら、ご自由にお書きください。



ご協力ありがとうございました。

返信用の封筒に、ご住所・お名前などは記入しないでください。